

## 活動の記録

### 1. 活動の概要

- ① 内容：ESSでのサークル活動
- ② 場所：京都大学等
- ③ 日時：大学入学～

### 2. 対応する確認指標

B4,B5,C1,C2,E1,E2,E4

### 3. どのような活動を行ったか、およびそれぞれの活動を通して学んだこと、達成できたこと

#### ○ 役職・運営活動

- ・京都大学 ESS 2012 年度 Parliamentary Debate Chief (代表)
- ・京都大学 ESS 2011 年度 OB 委員
- ・JPDU 関西 2012 年度 副代表
- ・JPDU 関西 2011,2013 年度 総務

→代表としては、練習計画の作成や大会参加に合わせて手続き等を行った。その中である程度人数の多い集団をまとめていくという能力を伸ばすことが出来た。また、部員や他の大学の人たちとも協力して進めなければならないことも多く、多くの人と協力して物事を進める力を付けた。

→OB 委員としては、サークルの OB の方との懇親会の計画や OB 杯の連絡等を行った。その中で、社会人の方に連絡を取る必要がある際には、学生に連絡を取るよりも早めの連絡が必要であることや失礼でないメールの送り方を知る等社会人としてのマナーを身に付けた。

#### ○ 大会運営

- ・2011 年 紅葉杯 Tournament Director (大会運営責任者)
- ・2011 年 The 関西 Financial Director (会計)
- ・2012 年 Gemini Cup Deputy Chief Adjudicator (副審査委員長)
- ・2012 年 紅葉杯 Co-Chief Adjudicator (審査委員長)
- ・2013 年 Spring JPDU Tournament Deputy Chief Adjudicator (副審査委員長)
- ・2013 年 凌霜杯 Chief Adjudicator (審査委員長)

→どの大会も参加者が150人を超える規模の大会であり、計画段階から運営メンバーと協力して物事を進める必要があった。運営責任者の立場や会計の立場などそれぞれ責任のある立場を経験することが出来た。

#### ○ ディベーター (選手) としての活動

(国際大会)

- ・2011 年 North East Asian Open Pre Quarter Finalist (ベスト24)